平成29年度

住民・議会 意見交換会報告書

地区名	月 日	会 場	参加者	議 員 (先頭が班長)
小松	8月22日	中央公民館	3 4 人	加藤俊一、佐々木賢一、淀秀夫、斉藤智志、橋本欣一、鈴木清左衛
				門、伊藤進、伊藤寿郎
大塚	8月21日	大塚地区交流センター	14人	加藤俊一、佐々木賢一、淀秀夫、斉藤智志、橋本欣一、鈴木清左衛
				門、伊藤進、伊藤寿郎
中郡	8月21日	中郡地区交流センター	24人	遠藤章一、金子一郎、齊藤修一、高梨勇吉、高橋照夫、神村建二、
				鈴木幸廣

質疑・要望・意見等	質疑への回答・今後の対応等
いて	

V 1

1、新庁舎建設について

- ○新庁舎建設に伴い、建設費はどれくらいになるのか。また住民の負 担は。
- ○小松地区の市街地は駅西がほとんどで、新庁舎予定地の駅東となれ ば踏切を越えなければならない。冬期間の通行はさらに大変になる。
- ○高齢化で車の運転ができなくなる。住民サービスはどうなる。
- ○置賜公園を活用すれば土地購入費がいらない。どう考えているか。
- ○総合計画の前倒しとなり、福祉関係の見直しはどうなるのか。増税 になるのか。
- ○米坂線を挟んでの往来の問題はどうなる。
- ○駅西の中心市街地活性化の見直しはどうなる。

発展の夢を馳せることのできる、土地利用、役場機能を目指してい るか。

- ●規模、建設費は現在積算中であり、議会の9月定例会で示すとして いる。
- ●踏切は以前から要望があり改善を町、IRに要望していく。
- ●移動手段としてはデマンドタクシーを利用していただきたい。
- ●現有の町有地についても比較検討を行ったうえで、絞り込んだもの との説明があった。
- ●経費、財政については積算中であり、回答は控えたい。
- ●小松駅の自由通路の利用者は限定的である。自由に行き来できる体 制を要望している。
- ●議員全員協議会で説明があった際、駅西の活性化については、新庁 舎整備基本計画の中に盛り込みたいとのことであった。 更地のままということはなく、小松地区で要望を取りまとめてほし

その他多くの町有施設も建替え時期に来ており、またメディカルタ ウン構想等の大型投資もあることから、住民に対して財政的な裏付 けを含め、分かりやすく説明をしていく必要がある。

○予定地のIA山形おきたま本店南側に新庁舎を建てることに、将来 I●町長からはまだそのような熱意は聞いていない。議会では、庁舎に ついて町の説明を全部OKとしたものではない。11月に示される 庁舎位置の変更条例が判断時期となる。

質疑・要望・意見等	質疑への回答・今後の対応等
○小松地区で説明会があったと聞くが、その状況を知りたい。	●8月7日、9日に説明会が行われ163人が出席した。小松町内の方は今後のことを不安視していた。 小松地区の意見を総合すると、①決定に至る経過 ②整備位置 ③ 財源 ④現庁舎の利活用 ⑤新庁舎候補地 の5点に集約されるようだ。いずれも町の決定に厳しい意見があった。
○町の財政について説明してほしい	●町の平成27年度末の起債残高は125億9605万円、内将来地 方交付税に算入になる見込み額は81億5278万円で、差し引き 44億4327万円が実質的な町負担額となる。
○庁舎建設のタイムリミットが平成32年ということだから、この期 に位置の提案があったことは当然である。日程的なことを考えれば 提案された場所で良い。	●意見としてお聞きする。
○現庁舎の跡地利用には、診療所を建設してはどうか。	●意見としてお聞きする。
○一番危惧されるのが、財政である。新庁舎の起債償還で町民に必要な予算が確保できないのではないか。	●現状では財政について心配はない。町に対しては分かりやすい資料を求めていく。 地方交付税の算定は、町が必要な基準財政需要額から町税等基準財政収入額を差し引いた額が交付税として国から交付される。
○国の「市町村役場機能緊急保全事業」で全国一斉に市町村が手をあ げたら、国の財政が危ういのではないか。	●当局の話では、国の支援は確保できるとのことである。
○当初、町の計画では平成37年度までとしていたが、これを32年度完成としたことで準備・検討等は大丈夫か。	●議会としても心配している。庁舎位置も議論のないまま進んだ。懸念しており今後も注視していく。

哲!	疑	要望	意	目	垒
	/- // 		.5	71	Ŧ

- ○建設費用はどのくらいか。
- ○庁舎の分散化は、町民へのサービス低下となるというのは疑問だ。 むしろ分散化は経費がかからない方法だと思う。
- ○町は、議会9月定例会に報告後、町民に説明するとしているが、そ | れからでも住民の要望は可能か。
- ○基本計画に入る前に住民の意見を聞いてほしい。基本計画が出来上┃●進め方の手法についても、議会で意見が出され議論された。 がったからといってそのまま進むのはおかしい。
- ○庁舎位置について、J A本店増築時に町庁舎の話があったと聞いて | ●先の小松地区の説明会でも同様の質問があった。町は「当初から いる。候補地ありきだったのではないか。
- ○新聞記事をみたが、経費がいくらかかるか不明だった。金のかから | ●住民の声をよく聴くことが大事である。 ない方法を考えてほしい。旧2中の活用やその他いろいろ検討して ほしい。
- る。基本計画に住民の声を反映させるように議員は頑張ってほし V)

2、議会活性化について

○定数については、現定数でも役職が多数あり、常任委員会の運営も | ●意見としてお聞きする。 考慮すると、見直しは次回で良いのではないか。

質疑への回答・今後の対応等

- ●現在積算中であり、議会にも示されていない。議会9月定例会に基 本構想・計画案を報告するとしている。
- ●町はワンストップサービス(1カ所ですべての手続きができる)の 考えを基本としている。
- ●進め方について町に質問しているが、基本計画案が示され、それを どの程度変更できるかは不明だ。町は、外部委員会の組織を立ち上げ て意見を聞くとしている。
- ありき ということでなく、町有地を優先して検討してきた結果、 それぞれに課題があり、検討範囲を広げたなかで、最適地として絞 り込んだ」としている。
- ○駅東案では、小松中心市街地の活性化は図れない。人の流れも変わ|●中心市街地の住民も心配している。議会として、住民の多くの声を お聞きしたい

質疑・要望・意見等

- ○配布された資料に、有権者数を掲載したのはなぜか。また他町との | 比較で、報酬、政務活動費を掲載したのはなぜか。
- ○現定数で適数である。
- ○常任委員会を2つにする理由は。重複することはできるのか。
- 機能しないのではないか。今回の農業委員の人選とは違う。より多 くの住民の声を反映させるためにも、定数を削減する必要はない。
- ○定数を減らせば2常任委員会は成り立たないのでは。報酬も高くし てもっと働いてほしい。現定数で報酬アップ。
- ○定数を減らしても、報酬は上げるなという意見を町にあげた。
- 開催日時等、様々な事柄を検討していただきたい。

3、町政全般について

- ○町長の姿勢に疑問を感じる。新庁舎について住民の意見を聞くとし ながら意見を聞くタイミングを逃した。新庁舎の建設、現庁舎・中┃●意見としてお聞きする。 央公民館の解体除却、さらに進行中のメディカルタウンの整備はす べて町の負担になる。借入金がかさんでくることを住民にきちんと 説明すべきである。JA本店南側ありきの説明では困る。
- ○7月第一日曜日の運動会が雨で中止になった。グランドの排水が悪 いのではないか。

質疑への回答・今後の対応等

- ●以前の指標は人口対比であったが、定数15人にしたとき、参考に 有権者数を対比したことがあった。他町との比較は情報公開の透明 性を高めるため、後悔したものである。
- ●意見としてお聞きする。
- ●事務調査には最低でも2常任委員会が必要。また地方自治法の改正 により、複数の常任委員会に所属できることになった。
- ○議員が減ったら常任委員会に支障はないか。委員数が3~4人では | ●議員数が減れば、機能低下は否めない。以前にも定数について議論 された折、住民からは別に削減しなくともよいのではないか、とい う声を頂いた。
 - ●意見としてお聞きする。
 - ●意見としてお聞きする
- ○議員のなり手がいないということも聞いたが、定数、報酬、議会の | ●庄内町で夜間議会について検討されたが、開催日が膨大となること から実施に至らなかった。

|教育総務課||排水が悪いとの指摘は受け把握している。小学校からに 聞き取りを実施し、対応を検討していく。

質疑・要望・意見等

- ○梅雨時開催の日程を変えることができないか。
- ○定住自立圏構想について聞きたい。
- ○大塚地区には、大きな事業構想がある。国道113号、287号の ●道路整備は進捗している。メディカルタウン構想では450人の定 道路整備、メディカルタウン構想はどうなる。
- ○旧国道287号が町に移管されたが、大型車の通行が増え。危険が 増した。歩道の設置を希望する。
- ○旧大塚村役場後の松の木の管理について配慮を望む。
- サービスの向上を図ってほしい。
- ○鳥獣被害が増加している。猟友会への助成金等の支援をお願いした V
- ○「森のマルシェ」について、店長が変わったり定休日の変更があっ | たりしているが、情報を流してほしい。
- ○「森のマルシェ」の案内看板がない。
- ○国道287号沿いに観光ルートを作るべきだ。

質疑に対する回答・今後の対応等

- ●小松地区で決定することである。
- ●米沢市を中心市として置賜2市5町が連携し、圏域の共生ビジョン を策定して事業を行う。
- 住を目指す。基盤整備事業も進捗しており、議会も注視している。

|地域整備課|| 今後、梨郷道路が整備されれば交通状況の変化も考えら れるので、状況を把握し検討していく。

まちづくり課
大塚地区から松の木の存続要望があったことから、毎 年とはいかないが剪定等管理に努めていく。

○NTT光回線が入っていないのは山形県で川西町だけである。住民 | ●町としても重要であることは認識しており、重要事業として要望活 動を行ったが、進展しない

> 未来づくり課 現時点でNTT東日本は、採算が取れないとし整備し ない意向。今後も同社と協議し、要望していく。

●駆除者への支援を検討したい。

|農地林務課 29年度から捕獲交付金、捕獲手当が増額された。

●運営は指定管理としている、議会でも注視していく。

産業振興課 飯豊町、高畠町、高畠川西線沿のダリヤ園案内看板に「森 のマルシェ」の案内を併設した。今後町内要所への看板設置を検討 する。

●意見としてお聞きする。